

2021年
1月

市民公募委員サロンだより

令和2年度第1回市民公募委員サロンを開催しました！

開催
目的

- ・各会議で市民公募委員の積極的な発言が増え、市政への参加意欲が一層高まるよう市民公募委員が自身の役割を学ぶとともに、様々な委員と交流して意見交換を行う。
- ・市民参加推進フォーラム委員が、他の附属機関等の公募委員の実情を理解する。

対象

京都市の附属機関等で市民公募委員として就任している皆様

日時

令和3年1月22日（金） 18:45～20:15

場所

オンライン会議システム「Zoom」 **初** オンライン開催♪

内容

- 18:45 開会, 趣旨説明
- 18:50 チェックイン (自己紹介, 期待や話したいこと)
- 19:10 インプットスピーチ (地方自治と市民・公募委員)
- 19:20 ワールドカフェ1 (少人数グループで意見交換)
- 19:40 ワールドカフェ2 (少人数グループで意見交換)
- 20:00 全体共有, チェックアウト, 閉会



参加者

- ・市民公募委員 11名
- ・市民参加推進フォーラム委員 8名
- ・市民参加推進フォーラム事務局 3名

22名

※ 市民参加推進フォーラム:京都市の市民参加を推進する附属機関

フォーラム委員によるインプットスピーチ「地方自治と市民・公募委員」



乾 明紀 氏

市民参加推進フォーラム委員
京都光華女子大学 准教授

行政も市民も様々な課題を自覚しつつ、よりよい(良い・善い)地方自治の実現に向け、質と量の向上を目指して挑戦し続けることが大切ですね。

自治の意味や公募委員の意義がよく分かりました！



これからの地方自治と市民参加

住民自治

- ・地域のことは、地域の市民が自己の意思・責任に基づいて治めること

まちづくり参加の推進

団体自治

- ・国から独立した団体に委ね、団体自らの意思と責任で治めること

市政参加の推進

私の“審議会（附属機関等）への参加イメージ”



